



阿久比町災害用トイレトレーラーの紹介

｜トイレトレーラーとは

「大規模災害時の利用」を想定して企画・設計された、移動設置型トイレトレーラーを導入しました。トイレトレーラーは、けん引車さえあれば、どこにでも移動ができ、給水タンク、汚水タンクを備えているため、到着後すぐに使用することが可能です。

また、屋根には太陽光パネルが設置されており、バッテリー電源と照明も確保できるため、夜間でも使用できるとともに、避難生活が長引いた場合でも電力の心配なく、継続して使用することができることから、被災し避難した方々に安全・安心を届けることができます。

｜トイレトレーラーの特徴



車両サイズ	全長 5700 mm×全幅 2440 mm×全高 3500 mm以下
トイレ室数	3室（内1室バリアフリー仕様、リフト1基）
清水タンク容量	418リットル（外部からの水の供給可能）
汚物タンク容量	836リットル（1000回～1200回使用可能）
電力	ソーラー発電（外部からの電力供給可能）
けん引車	1台（トヨタプラドTXディーゼル4WD）



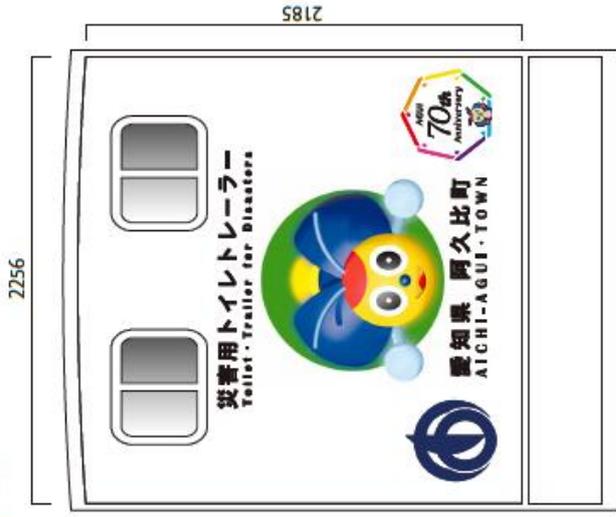
｜トイレトレーラーの運用

大規模災害時には、まずもって町内避難所等において、被災し避難した方々に使っていただける「災害用トイレ」として使用し、トイレ問題の緩和・軽減を図ります。それ以外の支援については、「災害時の相互応援協定」を締結している全国ほたるの町交流会参加自治体（和歌山県紀の川市、岡山県真庭市、山口県下関市、滋賀県米原市）及び近隣自治体等から応援要請があった場合は、可能な限りで支援する方針です。（なお、平常時は町のイベント等で活用し、各家庭・事業所における災害時のトイレ事情の大切さと合わせ啓発していきます。）一方、受援については、全国の災害用トイレトレーラー導入済み自治体（現在約20自治体）に応援要請をする方針です。

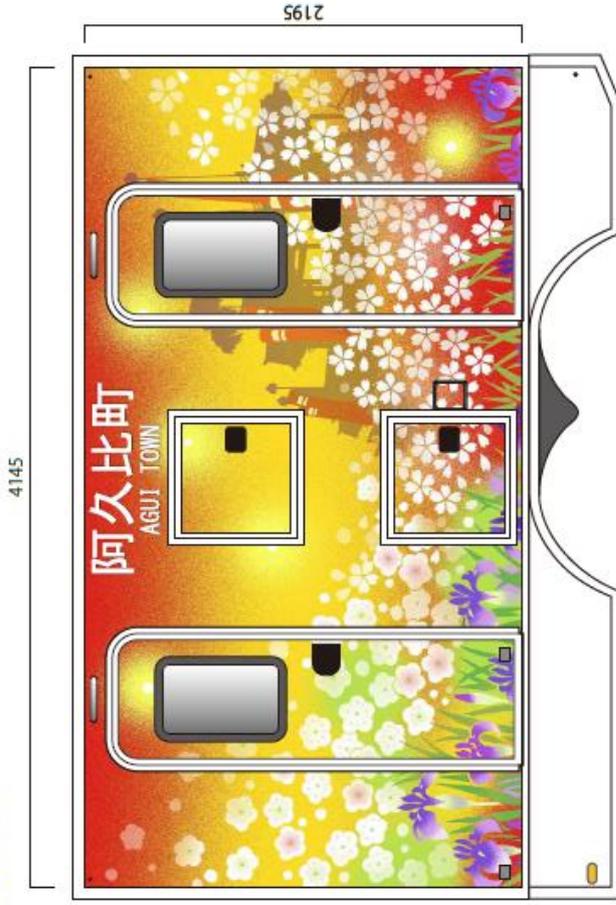
【阿久比町総務部防災交通課 電話 0569（48）11111 内線 1210（防災係）】

阿久比町トイレトレー レイアウト

正面



助手席側



リア面



運転席側

